

第2回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立市岡高等学校
校長名	岸野 圭吾

開催日時	令和元年 11 月 1 日（金）16:00～
開催場所	大阪府立市岡高等学校 2階 校長室
出席者（委員）	深野康久会長、藤田正樹委員、吉本博志委員、尾形聡委員、川口利子委員、柳川直紀委員
出席者（学校）	岸野圭吾校長、島和広教頭、福井勝事務長、青木一規首席、住吉稔首席、梅田立教諭、大同昌美教諭、新良浩平教諭、中野瑛教諭
協議資料	・進路実績等（進路指導部） ・学校経営計画 本年度取組み内容及び自己評価 ・令和元年度後期に向けて（校長）
議題等	
確認・報告事項 ①学校経営計画の進捗状況について ②進路実績（10月現在）について ③その他 協議 ・市岡高校の現状について	
協議内容・承認事項等（意見の概要）	
・大学入試における外部試験活用の延期が決定したが、四技能向上については入試に関係なく継続的に取り組んでいく。 ・「朝読」と情報科目とのコラボレーションとして、読書物の紹介冊子を作成。近隣の港区・大正区図書館に取り上げていただき、展示及びキャンペーンを実施していただいている。その様子がベイコムTVにて10月に紹介された。 ・遅刻生徒は9月末までの平均で1割程度減少した。 ・超過勤務については、業務内容を変更したわけではないが微増した。 ・部活動加入率については昨年度から2～3%減少したが、目標の範囲内に収まっている。 ・新ホームページを運用し、定期的な更新を行っている。 ・働き方改革に伴い、17時～翌朝8時にメッセージ電話を導入した。 ・内規の整備及び見直し、年内を目途に内規の修正が完了する予定である。 ・学校空間の美化を推進し、より良い生活習慣の確立めざす。生徒にも掲示物および黒板の美化を具体的に指導した。委員より、大切なことなので続けてほしいとの意見があった。 ・進路状況については、昨年並みの出願であるが、センター試験受験者が若干減少した。 ・校内映像放送システムを設置。複数のクラスに同時に映像を映し、講演や集会等に活用できるようにした。	